



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 高田機工株式会社  
コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 寶角正明  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,466	10.1	40	15.8	122	22.0	119	61.1
29年3月期第1四半期	3,148	28.4	34	—	100	—	74	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第1四半期	5.42	—	—	—
29年3月期第1四半期	3.36	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	23,190	—	16,577	—	—	71.5
29年3月期	26,112	—	16,321	—	—	62.5

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 16,577百万円 29年3月期 16,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	3.00	—	30.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円00銭となり、1株当たり年間配当金は6円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	8,000	4.1	280	25.0	330	13.4	280	31.6	127.06
通期	17,000	9.2	600	25.9	680	15.3	600	22.6	272.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	22,375,865 株	29年3月期	22,375,865 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	339,818 株	29年3月期	339,270 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	22,036,399 株	29年3月期1Q	22,040,101 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想)

平成29年6月28日開催の第88期定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする株式併合(普通株式10株につき1株の割合)に係る議案が承認決議されております。これに伴い、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金	第2四半期末	3円00銭(注1)
	期末	3円00銭(注2)

2. 平成30年3月期の業績予想

1株当たり当期純利益	第2四半期(累計)	12円70銭
	通期	27円22銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合考慮前に換算した配当額であります。

(注3) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)予想は6円00銭となります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
3. 補足情報 .....	6
売上及び受注の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が高水準で推移し、雇用情勢にも改善が見られるなど緩やかな回復基調を辿りました。

当業界におきましては、橋梁事業では当第1四半期累計期間の発注量は前年同四半期を上回る結果となりましたが、年間の発注量は前事業年度並みにとどまると予想されます。鉄構事業では「首都圏一極集中」ではあるものの鉄骨需要は極めて堅調であり、年度後半からは更に多くの大規模再開発工事の着工が見込まれます。

このような状況のもとで当社は、橋梁事業では応札案件の絞り込みを継続し、技術提案の内容強化と入札価格の精度向上を更に推し進めることで受注量の確保に努めてまいりました。この結果、国土交通省や福岡北九州高速道路公社からの受注に加え、自治体からの特殊大型案件の受注もあり、当第1四半期累計期間の受注高は前年同四半期の実績を大きく上回りました。一方鉄構事業では、数少ない在阪地区の案件を確実に受注したものの、首都圏の案件は成約に至らず、前年同四半期を下回る結果となりました。

損益面につきましては、橋梁事業では、前事業年度からの手持ち工事が順調に推移したことに加え、当四半期中に竣工した工事の設計変更増額もあり、利益率の改善が進みました。鉄構事業では関西圏の手持ち工事が減少したことに加え、契約金額の精算待ち工事もあることから利益率は低下いたしました。

なお、当第1四半期累計期間も前第1四半期累計期間に引き続き営業利益を確保しております。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高3,466百万円(前年同四半期比10.1%増)、営業利益40百万円(前年同四半期比15.8%増)、経常利益122百万円(前年同四半期比22.0%増)、四半期純利益119百万円(前年同四半期比61.1%増)であります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、23,190百万円で前事業年度末比2,922百万円の減少となりました。その主な要因は受取手形・完成工事未収入金の減少によるものであります。負債は、前事業年度末比3,178百万円減少し、6,613百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少によるものであります。純資産は利益剰余金とその他有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比255百万円増加し、16,577百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	3,028,202	2,918,208
受取手形・完成工事未収入金	10,843,850	7,832,423
未成工事支出金	380,125	340,421
材料貯蔵品	16,205	18,451
その他	138,794	161,868
貸倒引当金	△33,590	△24,790
流動資産合計	14,373,588	11,246,582
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	4,312,896	4,313,083
減価償却累計額	△3,384,483	△3,397,213
建物・構築物(純額)	928,413	915,869
機械・運搬具	4,282,812	4,300,582
減価償却累計額	△3,681,476	△3,712,260
機械・運搬具(純額)	601,336	588,321
土地	5,497,508	5,497,508
その他	859,938	859,106
減価償却累計額	△798,795	△789,536
その他(純額)	61,142	69,569
有形固定資産合計	7,088,400	7,071,268
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	15,549	14,906
その他	8,840	8,830
無形固定資産合計	24,390	23,736
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,816,030	4,076,795
従業員に対する長期貸付金	33,652	32,301
前払年金費用	282,191	279,211
その他	564,034	529,362
貸倒引当金	△69,325	△68,852
投資その他の資産合計	4,626,583	4,848,818
固定資産合計	11,739,374	11,943,823
資産合計	26,112,963	23,190,406

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3,306,639	2,649,555
短期借入金	4,800,000	1,600,000
未払法人税等	122,117	20,885
未成工事受入金	553,905	1,372,887
賞与引当金	157,735	66,664
役員賞与引当金	23,000	—
工事損失引当金	187,696	186,310
その他	232,211	249,140
流動負債合計	9,383,305	6,145,442
固定負債		
繰延税金負債	260,372	315,006
退職給付引当金	127,029	131,878
その他	20,743	20,743
固定負債合計	408,145	467,629
負債合計	9,791,451	6,613,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	5,939,645	5,993,138
自己株式	△142,307	△142,458
株主資本合計	15,584,756	15,638,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	736,755	939,235
評価・換算差額等合計	736,755	939,235
純資産合計	16,321,511	16,577,334
負債純資産合計	26,112,963	23,190,406

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
完成工事高	3,148,498	3,466,366
完成工事原価	2,826,751	3,138,861
完成工事総利益	321,746	327,505
販売費及び一般管理費	286,878	287,143
営業利益	34,868	40,362
営業外収益		
受取利息	3,304	3,403
受取配当金	55,463	57,496
その他	21,029	30,058
営業外収益合計	79,797	90,959
営業外費用		
支払利息	4,186	5,872
支払手数料	6,374	244
支払保証料	1,286	1,760
その他	2,028	467
営業外費用合計	13,876	8,345
経常利益	100,790	122,975
特別損失		
固定資産売却損	13,353	—
投資有価証券評価損	11,816	—
特別損失合計	25,169	—
税引前四半期純利益	75,621	122,975
法人税、住民税及び事業税	4,000	4,285
法人税等調整額	△2,640	△911
法人税等合計	1,359	3,373
四半期純利益	74,261	119,602

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売上状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	2,389	75.9	2,610	75.3	12,542	80.6
鉄構	758	24.1	855	24.7	3,021	19.4
計	3,148	100.0	3,466	100.0	15,563	100.0

## 受注状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	176	14.8	5,266	91.6	12,806	66.1
鉄構	1,015	85.2	481	8.4	6,577	33.9
計	1,192	100.0	5,747	100.0	19,384	100.0

## 受注残高

期別 セグメント別	前第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)		当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)		前事業年度 (平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	14,526	83.7	19,660	77.4	17,004	73.5
鉄構	2,831	16.3	5,755	22.6	6,129	26.5
計	17,358	100.0	25,415	100.0	23,134	100.0